

IFMIF/EVEDA 原型加速器
高周波源中間段増幅器アノード用電源の調査

仕様書

令和 8 年 10 月

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
六ヶ所フュージョンエネルギー研究所
核融合炉材料研究開発部
IFMIF 加速器施設開発グループ

1. 件名 IFMIF/EVEDA 原型加速器高周波源中間段増幅器アノード用電源の調査

2. 目的

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）六ヶ所フュージョンエネルギー研究所では、日欧の幅広いアプローチ活動の下で IFMIF/EVEDA 原型加速器の実証試験が進められている。本件は、加速器に高周波を供給する高周波源の中間段増幅器アノード用電源の中で、動作不良を抱えた製品について、来所による現地調査およびその後の引き取り調査作業を実施するものである。

3. 作業対象機器

TDK-Lambda America 製高電圧電源 203L-7KV-POS-DC-400VAC P/N:00489200 計 2 台

1. S/N: 14C3748G : 現地調査

2. S/N: 14B3085G : 現地調査および引き取り調査

※現地とは 7. に示す納入場所のことをいう。

4. 作業内容

3 項に示す作業対象機器について、それぞれ不具合の原因の分析を実施して調査し、その要点について、調査報告書に記載し提出すること。

調査の実施に当たっては、不具合原因の切り分け、動作確認、機能確認その他必要な作業を行うこと。調査の一環として、必要な部品、消耗品交換、調整及び機能確認を実施して差し支えない。調査完了後、不具合の原因、実施した調査内容、交換または調整を行った内容、確認された結果を記載した報告書を提出すること。

2 台のうち、3 項の 1 に示す機器は現地調査のみを実施し、3 項の 2 に示す機器については、現地調査の後に受注者にて引き取り、追加の調査作業を行うこと。追加の調査作業は受注者の事業所等において実施すること。運送に係る費用と梱包については、受注者の責任と費用負担のもとで指定する方法に従い、必要な追加資材等についても全て受注者が負担すること。

5. 提出図書

作業内容報告書 1 部

6. 納期

令和 9 年 2 月 26 日

7. 納入場所

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字表館 2 番地 166

QST 六ヶ所フュージョンエネルギー研究所 IFMIF/EVEDA 開発試験棟

8. 検査条件

4 項に示す作業を実施し、7 項に示す納入場所に納入後、外観検査・員数検査及び各

電源について、5項に示す提出図書の確認をもって検査合格とする。

9. グリーン購入法の推進

本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA機器等）の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。

10. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST担当者と協議の上、その決定に従うものとする。

以上

（要求者）

部課（室）名：六ヶ所フュージョンエネルギー研究所 核融合炉材料研究開発部
IFMIF 加速器施設開発グループ

使用者氏名：廣澤 航輝